

教科	科目	必修・選択	履修条件	単位数	開講学習期間
保健体育	保健2	必修	なし	1単位	①・②・3
開講曜日	開講時間数	必要時間数	必要一斉時間数	テスト回数	レポート枚数
日曜	4時間	2時間	1時間	2回	4枚

科目紹介と履修上のアドバイス			
<p>生涯を通じて自らの健康・安全についての理解を深め、適切に管理・改善していくための資質や能力を育成する。自己の健康や、自分を取り巻く環境について課題を発見し、その解決に向けて思考・判断する。また、状況に応じて他者とコミュニケーションをとり、情報を共有する。</p>			
教科書	現代高等保健体育(大修館書店)	学習書	
評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	健康・安全について理解を深めていると共に、適切で正しい行動が取れる。	健康・安全についての自他の課題を発見し、その解決に向けて思考・判断できる。さらに目的や状況に応じて他者に伝えることができる。	生涯を通じて、自他の健康・安全の保持増進やそれを支える環境づくりをめざし、意欲的に学習に取り組んでいる。

#### 面接指導計画

回	学習内容	教科書ページ	レポート
第1回	「生涯を通じる健康」 ①ライフステージと健康～⑤避妊法と人工妊娠中絶	74-85	1
第2回	「生涯を通じる健康」 ⑥結婚生活と健康～⑩健康的な職業生活	86-96	2
テスト	レポートNo.1～No.2		
第3回	「健康を支える環境づくり」 ①大気汚染と健康～⑥食品衛生に関わる健康	98-113	3
第4回	「健康を支える環境づくり」 ⑦保健サービスとその活用～⑪健康に関する環境づくりと社会参加	114-128	4
テスト	レポートNo.3～No.4		